

貝塚高校 教育フェスタ

総合学科である本校では、日頃の授業の成果を発表する機会として「貝塚高校教育フェスタ」(貝高フェスタ)を行っています。総合学科に改編された当初から「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」を中心に「調べる→掘り下げる→チームで話し合う→発表する、ことに力を入れており、その内容は単なる「調べ学習」にとどまることなく、「疑問を持って課題を解決していく」という「新しい社会に向かう学びへ」と進化しつつあります。さらにこの10年で「農業科」「保健委員会」等専門科目やその他の活動によるプレゼンテーションも行われるようになり、本校の様々な教育活動を横断的に網羅し、まさしく総合的に学びを共有できてきたのも嬉しいことです。

さて、総合学科では、実践的な学習も行っています。舞台発表の部では被服製作による「ファッションショー」、音楽科による「ピアノ演奏」や「合唱」と、一年間かけた努力の成果は、それぞれの生徒の輝く個性を見ることができ、発表者・観客ともに仲間を認め合う良い機会でもあります。また幼児体育実践の「園児との創作ダンス」では地域の園にご協力頂き、生徒たちはもちろん園児・保護者の方々にも大好評です。

さらに、展示の部では会場いっぱいに様々な科目の作品や研究結果が並べられるようになり、驚くようなアイデア作品や芸術性の高いもの、こんな高みにまでたどり着けるのか等、感心するものなど新しい発見がたくさんあります。

貝高フェスタの司会もこの10年で教員から生徒会の執行部へとバトンを渡し、いろんな生徒たちの努力の成果が輝いています。この先も、貝塚高校の生徒の学びの成果を、仲間はもちろん、地域の方々にもお知らせできるよう「チーム貝高」として発展していきたいと思っています。

首席 川端 裕子

ポスター

2008～2020



